



2026 年 7 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社富士山マガジンサービス
代表者名 代表取締役会長兼社長 CEO 西野 伸一郎
(コード：3138、東証スタンダード・名証メイン)
問合せ先 取締役 CFO 佐藤 鉄平
(irinfo@fujisan.co.jp)

2026 年 12 月期 連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026 年 7 月 31 日開催の臨時取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2026 年 2 月 13 日に開示した 2026 年 12 月期の第 2 四半期(中間期)及び通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします

1. 当期の連結業績予想数値の修正について

2026 年 12 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想数値の修正（2026 年 1 月 1 日～2026 年 6 月 30 日）

(単位：百万・%)	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1 株 当 たり 中 間 純 利 益
前回発表予想 (A)	3,135	76	73	41	12 円 42 銭
今回修正予想 (B)	3,005	38	38	0	0 円 0 銭
増 減 額 (B－A)	△130	△38	△35	△41	—
増 減 率 (%)	△4.1	△50.0	△47.9	△100.0	—
(参考) 前期第 2 四半期実績 (2025 年 12 月期)	2,861	49	51	20	6 円 32 銭

2026 年 12 月期連結業績予想数値の修正（2026 年 1 月 1 日～2026 年 12 月 31 日）

（単位：百万・％）	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
前回発表予想（A）	6,276	174	172	96	29 円 07 銭
今回修正予想（B）	6,187	81	89	12	3 円 63 銭
増 減 額（B－A）	△89	△93	△83	△84	—
増 減 率（％）	△1.4	△53.4	△48.3	△87.5	—
（参考） 前期実績 （2025 年 12 月期）	5,814	162	168	79	23 円 99 銭

2. 修正の理由

2026 年 12 月期中間期（2026 年 1 月 1 日～2026 年 6 月 30 日）において、予想を超える株主優待の対象株主数の増加及び、想定を超える優待使用率となったことから、新たに株主優待の引当金を計上することにしたこと、および、株式会社シーズ・ファクトリーにおいて商品製造の遅延が発生したことに伴う売上減少、株式会社 Fujisan Academia Group において医学部受験コースの生徒数が減少したこと等により、2026 年 12 月期中間期の業績予想を上記の通り修正します。

また、2026 年 12 月期通期においても、縮小均衡を図るのではなく、2027 年以降の速やかな業績回復を図るため、2026 年 6 月 30 日付「連結子会社による事業の譲受に関する基本合意書締結のお知らせ」のとおり、M&A による事業開発の推進強化を積極的に図ることを決定したことから、2026 年 12 月期の業績予想についても上記の通り、先行投資を積極的に進めることを前提とした業績予想に修正します。

EdTech 事業については、相次ぐ M&A の成果により、案件の引き合いが急増していること、優秀な若年層の囲い込みという観点から異業種からの新規参入も相次いでいることから、当社グループ企業としての位置づけは維持しつつ、積極的に塾事業の展開を優位に図るための地方市場における IPO を含む Exit、他社との資本業務提携も推進してまいり所存です。そのため、当社取締役 CFO を務め、当社の東京証券取引所マザーズ市場（現グロース市場）への株式上場、先般の名古屋証券取引所の重複上場、東京証券取引所スタンダード市場への市場変更を牽引した佐藤鉄平氏を本プロジェクト責任者としてアサインし、EdTech 事業の事業価値を最大化できる Exit・提携戦略を加速させてまいります。

なお、配当方針・配当予想については 2026 年 2 月 13 日に開示した期初予想の配当額（1

株 16 円) を据え置きます。

また、今回の業績予想の修正により、2025 年 1 月 16 日に開示している「株主優待制度の変更（拡充）に関するお知らせについて」でお知らせした株主優待の内容等を変更する予定はありません。引き続き、成長投資と株主還元を両立させてまいります。

（注）上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上